

<p>科目名：関数解析学特論 (英文名：Advanced Functional Analysis) 担当教員：三浦 毅</p>	<p>開講学期：後期 単位数：2 開講形態：講義</p>
<p>開講対象： システム情報工学専攻</p>	
<p>【到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 半単純可換 Banach 環の元を極大イデアル空間上の連続関数として表現することができる. ○ 可換 C*-環上の代数方程式の可解性を, 極大イデアル空間の位相構造によって判定することができる. ○ 可換 Banach 環上の環準同型写像を極大イデアル空間上の連続写像を用いて表現することができる. <p>【授業概要・計画】</p> <p>第 1 週～ 5 週：可換 Banach 環論 第 6 週～10 週：可換 C*-環上の代数方程式とその可解性 第 11 週～15 週：可換 Banach 環上の環準同型写像の構造</p> <p>【成績評価の方法と基準】</p> <p>レポートにより達成度を判断する.</p> <p>【参考書】</p> <p>W. Rudin: Functional Analysis, McGraw-Hill</p> <p>【担当教員の専門分野】</p> <p>関数解析学</p>	